

2024年度 多元技術融合光プロセス研究会 第5回研究交流会プログラム(案)

テーマ：「最新レーザー応用技術～エネルギー問題・環境問題の解決に向けて～」

【日時】2025年3月4日(火) 13:00-17:10

【場所】ハイブリッド開催(東海大学品川キャンパス 2号館 2B101教室(大講義室) + オンライン)

<https://www.u-tokai.ac.jp/about/campus/campus-shinagawa/>

【担当幹事】比田井洋史(千葉大学)

市川典男(浜松ホトニクス株式会社)

湯本正樹(国立研究開発法人産業技術総合研究所)

【プログラム案】(敬称略)

代表幹事挨拶	杉岡 幸次(理化学研究所)	13:00-13:05
企画趣旨説明	第5回研究交流会 担当幹事	13:05-13:10
講演1	(仮題)「空間光伝搬通信における散乱・揺らぎ計測と制御」 高山 佳久(東海大学)	13:10-13:50
	[概要]	
講演2	(仮題)「フォトンによる光合成評価技術」 勝又 政和(浜松ホトニクス株式会社)	13:50-14:30
	[概要]	
講演3	(仮題)「ラマンライダーを使った微量物質のセンシング」 染川 智弘(公益財団法人レーザー技術総合研究所)	14:30-15:10
	[概要] ライダー観測のプロブとしてラマン散乱を利用するラマンライダーは、遠隔から目に見えないものを可視化することが可能である。本発表では実際の計測例として、大気中の水蒸気の可視化による豪雨予測、有毒ガスの遠隔計測や、海底開発や地球温暖化の検証のための水中環境計測、海洋プラスチックごみの計測例などを紹介する。	
講演4	(仮題)「宇宙太陽光発電、レーザーに直接変換し地上へ伝送」 落合 夏葉(日本電信電話株式会社)	15:25-16:05
	[概要]	
講演5	(仮題)「ラマンをつかったプラスチックの高精度選別法を開発」 キヤノン株式会社	16:05-16:45
	[概要]	
話題提供	(仮題)「紫外光を用いた温室効果ガス分析技術」 鮫島 貴紀、大塚 優一(ウシオ電機株式会社)	16:45-17:05
	[概要] 地球温暖化係数が二酸化炭素の約250倍と非常に高いN ₂ Oは、下水処理や医療麻酔、廃棄物処理などの現場で放出されている。ウシオは創業以来培ってきた紫外線技術を応用し、波長172nmの紫外線を発するエキシマランプを用いて1プロセスで常温常圧の環境下で分解・無害化できる技術を開発した。講演では本技術について紹介する。	
次回研究交流会案内		17:05-17:10
意見交換会		17:30-19:00

※プログラムは変更する場合があります。最新情報は研究会HPにてご確認ください。

【参加費】

本研究会会員、及び会員からの紹介者：無料(正会員8人回、準会員4人回まで無料)
一般20,000円/人

【意見交換会】

17:30-19:00 意見交換会を開催します。会員相互の交流、講師や幹事との気軽なディスカッションにご活用いただけますので、是非ご参加ください。参加費は2,000円です。都合により変更する場合もございます。

【研究交流会への参加申込み方法】

第5回研究会に参加される方は以下のFormsよりご記入の上、お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/FcTnPCZbf5>

会員からのご紹介でご参加される方は、ご自身のお名前及びご紹介いただいた会員のお名前も併せてご記入ください。

【研究会への新規入会申込み方法】

研究会へ新規に入会される方は研究会HPの入会申込書をご確認の上、お申し込みください。

<https://www.oitda.or.jp/study/mt/>

【事務局】 一般財団法人光産業技術振興協会武富渉

〒112-0014 東京都文京区関口1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル7階

Email : tagen.proc@oitda.or.jp TEL : 03-5225-6431 FAX : 03-5225-6435

研究会HP : <https://oitda.or.jp/study/>